

ガーデンシティふかや推進室[ふかや緑の王国・深谷市榎引24-2(花植木流通センター隣)] ☎551-5551

花を愛し、人を愛し、地域を愛するまちづくり!!

秋のハンギングバスケット教室 参加者募集!

とき 10月21日(休)午前10時~正午
ところ ふかや緑の王国
定員・参加料 先着12人・3,500円(材料費を含む)
講師 日本ハンギングバスケット協会埼玉支部
申し込み 10月7日(休)午前8時30分から電話でふかや緑の王国へ



▲昨年度の教室の様子



▲ハンギングバスケットの作品例

わくわくどきどき『収穫体験!』 参加者募集!

とき 11月20日(土) ①午前9時~、②午前10時30分~(雨天決行) **ところ** ふかや緑の王国 **内容** サトイモ、ダイコンの収穫 **定員・参加料** 各回先着15組(2人1組)・1組1,000円(小学生以下のかたが参加する場合は保護者同伴)
申し込み 10月13日(休)午前8時30分から電話でふかや緑の王国へ



▲親子で楽しくサトイモ堀り♪



▲立派なダイコンが獲れました!

公共花壇の紹介

市内には、JR深谷駅北口ステーションガーデン、深谷駅通り、国道17号、深谷城址公園、秩父鉄道武川駅南口の5カ所の公共花壇があります。これらの公共花壇には、市内の生産者が育てた深谷産の花苗を植栽しています。

また、植栽、除草、花ガラ摘みなどの作業は市民ガーデニングボランティアが行い、市民から喜ばれる公共花壇となっています。



JR深谷駅北口ステーションガーデン
西島町1町目地内

6月下旬、夏に向けてトレニアやナデシコ、ジニアなどを植栽しました。



深谷駅通り
仲町地内ほか

夏はマリーゴールドが元気いっぱいに咲きました。



国道17号
本住町地内ほか

昨年の11月上旬に植栽したピオラやノースポールが、春に花盛りを迎えました。



深谷城址公園
本住町地内

来園者の心を癒やすピンクのペチュニアの配置を考え、植えました。



武川駅南口
田中地内ほか

2月中旬、枯れた草を取り除き夏に茂るガウラのために備えました。

イベント中止のお知らせ

新型コロナウイルスの感染拡大防止などを考慮した結果、「第13回森の音楽祭&秋まつりinふかや緑の王国」を中止しました。ご来場を楽しみにされていた皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどをお願いいたします。なお、自宅からでも音楽祭の雰囲気を感じていただけるよう、市の公式YouTubeチャンネル(Channelフカヤ)に動画「森の音楽祭2021」を11月頃公開予定ですのでぜひご覧ください。

なお、関連イベントの「第10回花の音楽祭&秋野菜まつりin深谷グリーンパーク」も中止となります。詳しくは深谷グリーンパークのホームページをご覧ください。

※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、体験・教室などが中止になる場合があります。 ※体験および教室では各自でマスクを準備し感染予防対策をしてください。 ※熱中症対策として水分補給のため各自でペットボトルや水筒など用意してください。



『ガーデンシティふかや』『ふかや緑の王国』ホームページのほか、ツイッター(@garden5551)、『ふかや緑の王国』フェイスブックもご覧ください。

点訳ボランティア

点訳むらさきの会



▲小中学校で副読本として利用されている『渋沢栄一翁 ころごし読本』の点訳なども行っています



▲会員一同、和気あいあいと活動しています

昭和49年12月に、養護盲老人ホーム『ひとみ園』の茂木園長の講習会を機に、前身である「深谷点訳グループ」が発足しました。講習会や勉強会を重ね、時刻表、電話番号帳などを点訳し、毎年、目の不自由なかたに送っていました。

一般図書はもちろん、『ひとみ園』からの依頼図書、そして、昭和58年からは『広報ふかや』の点訳も始めました。当時の点訳用具は点字板やタイプライターのみだったため苦労もありました。

その後、広報などの点訳と一般図書の点訳のグループに分かれ、一般図書の点訳をしていた私達は平成11年に『点訳むらさきの会』として、新しいグループをつくり現在に至っています。部員は8人ですが真剣ながらも和気あいあいと点訳に取り組んでいます。出来上がった点訳本は、『ひとみ園』や図書館に納めています。

また、市立小中学校から依頼があった時には、児童・生徒達に点訳を教えています。

最近では、いろいろな物に点字が打たれており児童・生徒達も興味を持って覚えようとしてくれています。点字に興味をお持ちのかた、私達と一緒に勉強してみませんか。一同大歓迎です。

障害福祉課 ☎571-1011、☎574-6667)、社会福祉協議会 ☎573-6563、☎573-0806)



米一翁に関する

情報を発信!

米一 かわら版

ホームページ
『深谷と藍』公開



▲『深谷と藍』トップページ画像

「深谷と藍」に着目して紹介するホームページ「深谷と藍」を公開しました(下記QRコードからアクセスできます)。

ホームページでは藍の歴史や文化のほか、現在、市内で広がっている藍に関する取り組みも紹介しています。

また、種をお茶にして飲むなどさまざまな活用方法を紹介します。



大河ドラマ『青天を衝け』で藍作指導をした松本拓大氏の監修で、自宅でも手軽にできる藍の育成や生葉染めの方法を紹介し、初めて藍を育てるかたにもわかりやすい内容になっています。

また、種をお茶にして飲むなどさまざまな活用方法を紹介します。



▲小学校で栽培している『青天の藍』